

運用報告書（全体版）

第11期

（決算日：2022年10月25日）

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2011年10月28日設定）
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を図ることをめざして運用を行います。
主要運用対象	主として、外国投資信託「ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファン ドクラス」受益証券と「FOPs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）」受益権を主要投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③株式への直接投資は行いません。 ④デリバティブの直接利用は行いません。ただし、当ファンドが投資対象とする外国投資信託証券においてデリバティブを利用する場合があります。 ⑤投資信託証券、短期有価証券及び短期金融商品等（短期投資を目的とする公社債等の有価証券を含みます。）以外への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年10月25日。休業日の場合は翌営業日とします。）に原則として以下の方針により分配を行います。 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。

ハーベスト アジア フロンティア株式ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ハーベスト アジア フロンティア株式ファンド」は、2022年10月25日に第11期決算を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9:00～17:00

 SBI Asset Management

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
7期(2018年10月25日)	円 12,365	円 0	% △ 7.9	% 96.9	百万円 1,985
8期(2019年10月25日)	12,186	0	△ 1.4	98.7	2,040
9期(2020年10月26日)	11,671	0	△ 4.2	97.5	1,980
10期(2021年10月25日)	16,097	0	37.9	95.2	2,788
11期(2022年10月25日)	12,838	0	△ 20.2	95.6	2,448

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
		騰落率	
(期首) 2021年10月25日	円 16,097	% —	% 95.2
10月末	16,057	△ 0.2	95.2
11月末	16,013	△ 0.5	96.0
12月末	15,500	△ 3.7	96.0
2022年1月末	14,955	△ 7.1	96.7
2月末	15,026	△ 6.7	95.9
3月末	15,103	△ 6.2	97.3
4月末	14,870	△ 7.6	96.2
5月末	14,194	△ 11.8	96.5
6月末	14,517	△ 9.8	96.6
7月末	14,012	△ 13.0	96.4
8月末	14,958	△ 7.1	96.5
9月末	14,065	△ 12.6	97.1
(期末) 2022年10月25日	12,838	△ 20.2	95.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2021年10月26日から2022年10月25日まで）

○基準価額等の推移



期 首：16,097円

期 末：12,838円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△20.2%

- (注1) 当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を記載しておりません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したとみなして計算したファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首（2021年10月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ベトナムの通貨ドン是对円で上昇しました。米ドル高基調のなか、通貨ドンは対米ドルで、円に比べると安定して推移しました。海外から直接投資の流入などがプラス要因でした。
- バングラデシュの通貨タカ是对円で上昇しました。

下落要因

- ベトナムの株価は下落しました。米連邦準備制度理事会の積極的な金融引き締め、また国内の相場操縦と汚職に対する政府の取り締まりの強化により軟調となりました。
- バングラデシュの株価は下落しました。スリランカ型の危機が懸念され、売られました。
- スリランカの株価は下落し、通貨ルピーは対円で下落しました。インフレ率の高止まりとエネルギー不足により外貨準備が枯渇し、経済・政治危機が発生しました。

○投資環境

※以下の内容は、当ファンドの主要投資対象である「ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJ」受益証券（以下、ハーベストAFエクイティファンドと言います。）を運用するハーベスト グローバル インベストメント リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメント株式会社が和訳・編集・加筆したものです。

2021年10月から2022年10月までのアジア・フロンティア市場の投資環境（株式市場・外国為替市場）

アジアフロンティア市場は、米連邦準備制度理事会の積極的な引き締め、ドル高、ロシア・ウクライナ戦争により、当期は下落しました。

ロシア・ウクライナ戦争は地政学的緊張をもたらしただけでなく、世界のサプライチェーンの混乱とインフレ問題を深刻化させました。米国消費者物価が数十年來の高水準に上昇し、収束する兆しが見えず、米連邦準備制度理事会のタカ派的なスタンスを促しました。米国の積極的な金融引き締めは、米国債利回りと米ドルを数年來の高水準に押し上げ、米ドル資金の調達コストが上昇したため、アジアフロンティア市場にとって不利な状況になりました。

スリランカの主要株価指数は下落しました（米ドルベース）。インフレ率の高止まりとエネルギー不足により外貨準備が枯渇し、経済・政治危機が発生しました。しかし、内閣改造と国際通貨基金の救済策によりスリランカは安定し、今後、投資家が回帰すると予想します。

バングラデシュの主要株価指数は下落しました（米ドルベース）。スリランカ型の危機が懸念されましたが、外貨準備高が十分にあり、経済を下支えています。

ベトナムの主要株価指数は下落しました（米ドルベース）。米連邦準備制度理事会の積極的な金融引き締めと、国内個人投資家の高水準の信用取引の解消に伴う強制売却により市場は下落しました。株式市場の乱高下にもかかわらず、同国はコロナ禍からの経済再開が早く、他の東南アジア諸国に比べて高いGDP成長が予想されています。輸出、小売売上高、鉱工業生産など大きく伸びています。



（注1）グラフは、BNPパリバ セキュリティーズ・サービスが算出した数値に基づいています。

（注2）報酬（固定報酬・成功報酬）控除後の数値です。

（注3）純資産価格は、翌営業日の「ハーベスト アジア フロンティア 株式ファンド」の基準価額に反映されます。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

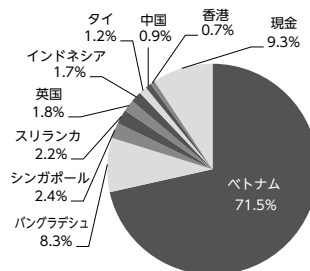
当ファンドは、2011年10月28日に運用をスタートし、当期は第11期となります。当ファンドは設定日以降、外国投資信託（円建て）「ハーベストAFエクイティファンド」を高位に組み入れています。当期の基準価額（分配金込み）は△20.2%の下落となりました。

<ハーベストAFエクイティファンド>

※ハーベストAFエクイティファンドを運用するハーベスト グローバル インベストメント リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメント株式会社が和訳・編集・加筆したものです。

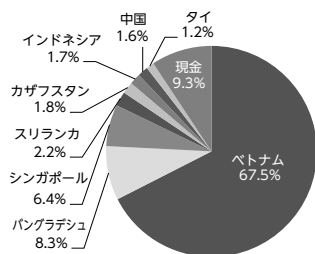
当期において、中国株の保有を減少させました。なお、スリランカ及びバングラデシュのアンダーウェイトを継続しました。一方、ベトナムや東南アジア市場の株式保有を増加させました。

組入企業が事業展開をしているフロンティア諸国等の構成比率
(2022年9月末現在)

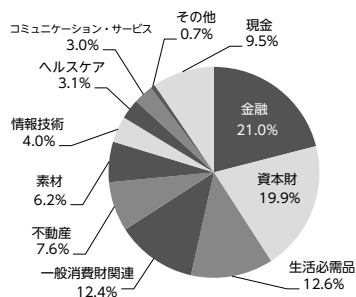


(注) 比率は投資信託証券の純資産総額に対する割合です。

組入企業が事業展開をしているフロンティア諸国や地域別構成比率
(2022年9月末現在)



業種別構成比率
(2022年9月末現在)



組入上位5銘柄 (2022年9月末現在)

銘柄名	事業展開をしているフロンティア諸国等	業種	構成比
ベトコムバンク	ベトナム	金融	5.0%
サイゴンビール・アルコール飲料総公社	ベトナム	生活必需品	4.9%
ベトジェットエア	ベトナム	資本財	4.7%
ベトナム投資開発銀行	ベトナム	不動産	4.4%
モバイル・ワールド・インベストメント	ベトナム	金融	4.4%

(注1) 「事業展開をしているフロンティア諸国等」は、実際の上場取引所の国々とは必ずしも一致しません。

(注2) 比率は投資信託証券の純資産総額に対する割合です。

(注3) ハーベストAFエクイティファンドのデータにつきましては、ハーベスト グローバル インベストメント リミテッドのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成しております。

<FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)>

主要投資対象である「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券を高位に組入れ、これを維持しました。

「短期金融資産 マザーファンド」において、日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドにはベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、ベンチマーク、参考指数を特定しておりません。

○分配金

当期は、当ファンドの分配方針に基づき、収益分配可能額（配当等収益額から経費等を控除）を算出し、市況動向や基準価額の水準などを考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかつた利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第 11 期
	2021年10月26日～ 2022年10月25日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,366

（注1）対基準価額比率は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

当初の運用方針通り、ハーベスト AF エクイティファンドの投資を通じ、信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行います。

<ハーベスト AF エクイティファンド>

※ハーベスト AF エクイティファンドを運用するハーベスト グローバル インベストメント リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメント株式会社が和訳・編集・加筆したものです。

米国のインフレ動向、ウクライナ戦争に起因する地政学的リスク、中国のゼロコロナ政策などが、アジアの金融市場に影響を与える要因となっています。米インフレ率の高止まりにより、米国債利回りや米ドルが大きく変動しており、アジアの新興国市場やフロンティア市場の不確実性が高まっております。さらに、米中間の緊張が市場のボラティリティの上昇に拍車をかけました。

しかし、弱気相場により、アジア株式市場のバリュエーションが低下しているため、長期投資家にとっては良い投資タイミングになると思われます。世界経済のなかで、ベトナムを含む東南アジアの優位性が見られます。東南アジア地域の経済活動が再開され、繰延需要により個人消費が大きく伸びました。中国外の地域で新しいサプライチェーンの構築が進んでおり、今後数年間、アジアの新興市場及びフロンティア市場が恩恵を受けると考えられます。米国のインフレ率の高止まりとタカ派的な金融政策など短期的な逆風にもかかわらず、アジアフロンティア地域の成長見通しは明るいと楽観的な見方を維持しております。

<FOFs 用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）>

主として、短期金融資産 マザーファンドの受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産など（短期公社債及び短期金融商品を含みます。）を中心に投資を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年10月26日～2022年10月25日)

項 目	当期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	220 (99) (115) (7)	1.474 (0.660) (0.770) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (印 刷) (そ の 他)	9 (3) (6) (0)	0.060 (0.018) (0.042) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	229	1.534	
期中の平均基準価額は、14,939円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

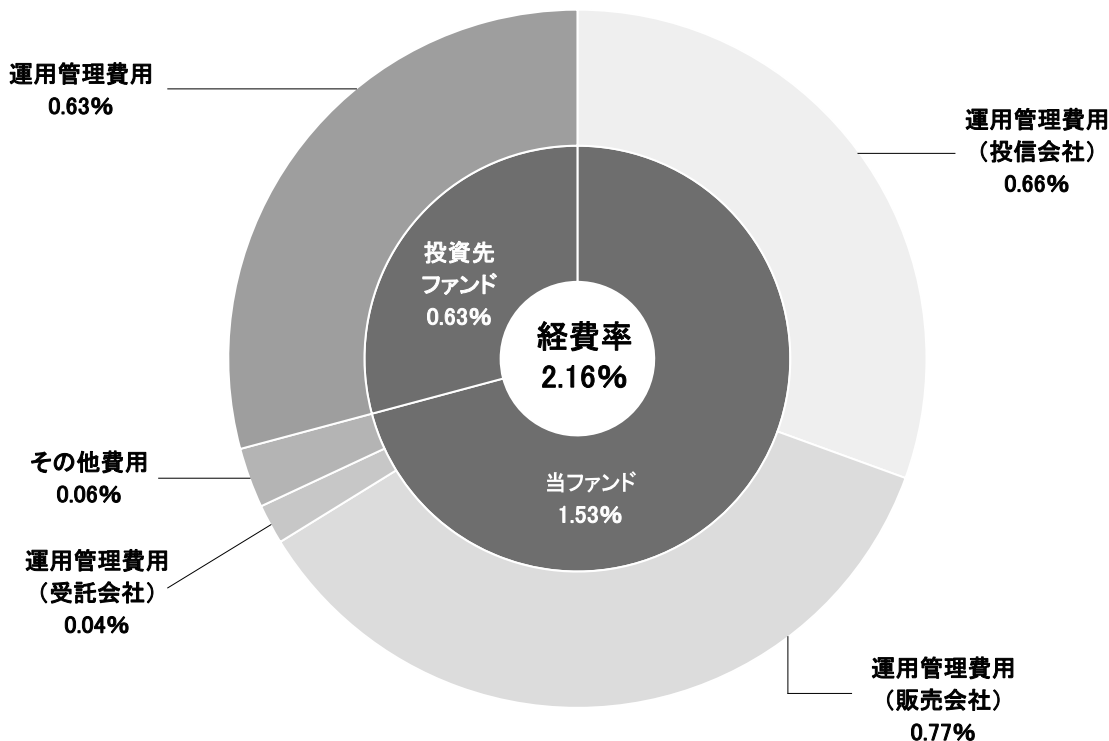
(注5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注6) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示しております。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は2.16%**です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	2.16
①当ファンドの費用の比率	1.53
②投資先ファンドの運用管理費用の比率 (運用管理費用以外の費用を除く)	0.63

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理比率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月26日～2022年10月25日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国（邦貨建）	ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJ	口 151,848	千円 445,000	口 66,517	千円 190,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未满是切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月26日～2022年10月25日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年10月25日現在)

(1) 国内投資信託証券

フ ァ ン ド 名	当 期		末	比 率
	口 数	評 価 額	評 価 額	
FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）	口 988,578	千円 972	千円 972	% 0.0
合 計	988,578	972	972	0.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未满是切捨て。

(2) 外国投資信託証券（邦貨建）

フ ァ ン ド 名	当 期		末	比 率
	口 数	評 価 額	評 価 額	
ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJ	口 949,104	千円 2,339,575	千円 2,339,575	% 95.6
合 計	949,104	2,339,575	2,339,575	95.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未满是切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,340,548	94.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	134,052	5.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,474,600	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月25日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,474,600,748円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	134,052,068
投資信託受益証券(評価額)	2,340,548,680
(B)負 債	26,287,741
未 払 解 約 金	5,330,634
未 払 信 託 報 酬	20,270,120
未 払 利 息	367
そ の 他 未 払 費 用	686,620
(C)純 資 産 総 額(A - B)	2,448,313,007
元 本	1,907,134,549
次 期 繰 越 損 益 金	541,178,458
(D)受 益 権 総 口 数	1,907,134,549口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,838円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,732,081,990円
期中追加設定元本額	575,283,282円
期中一部解約元本額	400,230,723円

○損益の状況 (2021年10月26日~2022年10月25日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 112,191円
支 払 利 息	△ 112,191
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 525,242,820
売 買 益	37,668,676
売 買 損	△ 562,911,496
(C)信 託 報 酬 等	△ 42,941,169
(D)当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 568,296,180
(E)前 期 繰 越 損 益 金	422,089,705
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	687,384,933
(配 当 等 相 当 額)	(219,967,586)
(売 買 損 益 相 当 額)	(467,417,347)
(G)計 (D + E + F)	541,178,458
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	541,178,458
追 加 信 託 差 損 益 金	687,384,933
(配 当 等 相 当 額)	(219,967,586)
(売 買 損 益 相 当 額)	(467,417,347)
分 配 準 備 積 立 金	422,160,994
繰 越 損 益 金	△ 568,367,469

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(219,967,586円)および分配準備積立金(422,160,994円)より分配対象収益は642,128,580円(10,000口当たり3,366円)ですが、当期に分配した金額はありません。

<参考情報>

主要投資対象の投資信託証券の概要

ファンド名	ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJ
ファンド形態	香港籍外国投資信託証券（円建て）
運用方針	主にバングラデシュ、モンゴル、カザフスタン、スリランカ、ベトナム等の企業及び当該各国で主な事業展開をする企業の上場株式等※に投資します。また、香港やシンガポール等の証券取引所に上場する、流動性の高いフロンティア関連企業及び今後成長が見込まれる中国西部のフロンティア地域（内モンゴル、チベット、新疆、雲南等）の株式等にも実質的に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を図ることをめざして運用を行います。 ※一部、上場予定の未公開株式及び債券等に投資する場合があります。
信託期間	原則として無期限
決算日	毎年12月31日（香港の銀行が休業日の場合は前営業日）
信託報酬	ファンドの純資産総額に対して年率0.65%
関係法人	管理会社：ハーベスト グローバル インベストメント リミテッド（香港）
	保管会社、管理事務代行会社：BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（香港）
	受託銀行：BNPパリバ・トラスト・サービスズ（香港）リミテッド

ファンド名	FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）
運用方針	主として、「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等（短期公社債及び短期金融商品を含みます。）を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
信託期間	原則として無期限
決算日	毎年9月25日（日本の銀行が休業日の場合は翌営業日）
信託報酬	ファンドの純資産総額に対し年0.143%（税抜0.13%）
投信委託会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
受託銀行	三井住友信託銀行株式会社

ハーベスト・アジア フロンティア エクイティファンド クラスJの状況

2022年10月25日現在入手している最新（2021年12月31日現在）の状況です。

○保有有価証券明細

(2021年12月31日現在)

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
Listed equity securities			
BANGLADESH			
BATA SHOE COMPANY BANGLADESH LIMITED	31,468	354,620	1.46
BBS CABLES LIMITED	139,550	90,919	0.37
BRITISH AMERICAN TOBACCO BANGLADESH COMPANY LIMITED	105,393	780,743	3.20
GRAMEENPHONE LIMITED	182,575	743,706	3.05
HEIDELBERGER CEMENT BANGLADESH LIMITED	75,327	239,150	0.98
LINDE BANGLADESH LIMITED	25,150	463,076	1.90
SQUARE PHARMACEUTICALS LIMITED	205,538	513,366	2.10
		3,185,580	13.06
CHINA			
ANHUI CONCH CEMENT COMPANY LIMITED	52,000	259,790	1.07
CHINA BOHAI BANK COMPANY LIMITED	515,000	198,171	0.81
LI NING COMPANY LIMITED	27,500	301,056	1.23
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP HOLDINGS LIMITED	57,500	1,105,557	4.53
		1,864,574	7.64
INDONESIA			
CISARUA MOUNTAIN DAIRY PT TBK	413,940	98,747	0.41
		98,747	0.41
PHILIPPINES			
MONDE NISSIN CORPORATION	1,541,000	489,566	2.01
		489,566	2.01
SINGAPORE			
IGG INCORPORATED	111,000	98,666	0.40
		98,666	0.40
SRI LANKA			
CEYLON COLD STORES PUBLIC LISTED COMPANY	151,760	396,454	1.63
CEYLON TOBACCO COMPANY PUBLIC LISTED COMPANY	80,146	347,108	1.42
DIALOG AXIATA PUBLIC LISTED COMPANY	8,573,606	460,844	1.89
JOHN KEELLS HOLDINGS PUBLIC LISTED COMPANY	485,853	359,385	1.47
		1,563,791	6.41

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
VIETNAM			
DIGIWORLD CORPORATION	238,000	1,293,910	5.30
HO CHI MINH CITY DEVELOPMENT JOINT STOCK COMMERCIAL BANK	597,250	808,476	3.31
MOBILE WORLD INVESTMENT CORPORATION	50,000	298,157	1.22
SAI GON GROUND SERVICES JSC	110,080	342,460	1.40
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE CORPORATION	165,530	1,096,754	4.50
VIETJET AVIATION JSC	215,876	1,215,309	4.98
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	246,134	933,128	3.83
VINCOM RETAIL JSC	945,130	1,248,285	5.12
VINHOMES JSC	549,002	1,975,347	8.10
		9,211,826	37.76
Total listed equity securities		16,512,750	67.69
Depository receipts			
CHINA			
CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY COMPANY LIMITED	7,800	721,241	2.95
XPENG INCORPORATED	11,284	567,811	2.33
		1,289,052	5.28
KAZAKHSTAN			
KASPI. KZ JSC	3,917	450,455	1.85
		450,455	1.85
SINGAPORE			
SEA LIMITED	6,425	1,437,337	5.89
		1,437,337	5.89
THAILAND			
AIRPORTS OF THAILAND PUBLIC COMPANY LIMITED	105,200	192,103	0.79
ASIAN SEA CORPORATION PUBLIC COMPANY LIMITED	747,000	400,279	1.64
		592,382	2.43
Total depository receipts		3,769,226	15.45

	株数	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
HONG KONG SAR			
HARVEST CSI 300 ESG LEADERS INDEX ETF	132,400	198,015	0.81
Total listed investment fund		198,015	0.81
Unlisted/quoted equity securities			
VIETNAM			
AIRPORTS CORPORATION OF VIETNAM JSC	67,800	258,824	1.06
VIETNAM ENGINE & AGRICULTURAL MACHINERY CORPORATION	418,000	814,357	3.34
VIETTEL CONSTRUCTION JOINT STOCK CORPORATION	68,000	261,378	1.07
		1,334,559	5.47
Total unlisted/quoted equity securities		1,334,559	5.47
Total investment, net		21,814,550	89.42
Other net assets		2,580,091	10.58
Net assets attributable to unitholders		24,394,641	100.00
Total investment, at cost		18,280,955	

【貸借対照表】

(単位：米ドル)

		2021年12月31日
資産		
金融資産		21,814,550
その他未収金		11,499
現金、現金等価物		2,647,153
資産合計		24,473,202
負債		
支払管理手数料		1,550
監査報酬		25,630
その他未払金		22,196
負債合計		78,561
純資産		24,394,641

【包括的利益計算書】

(単位：米ドル)

	自 2021年1月1日
	至 2021年12月31日
収益	
投資対象資産から得た収益（損失）	2,276,222
外国為替差損益	(16,458)
受取配当金	551,271
	<u>2,811,035</u>
費用	
運営費用	8,186
監査報酬	27,130
保管費用	35,549
専門家報酬	23,817
管理報酬	142,099
その他費用	7,166
業務費用	46,679
受託報酬	9,816
	<u>300,442</u>
税引前利益（損失）	2,510,593
分配金及びその他の利益に対する源泉徴収税（損失）	(26,715)
当期純利益（損失）	<u>2,483,878</u>
受益者に帰属する純資産の増加額（減少額）	<u>2,483,878</u>

FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）の状況

2022年10月25日現在入手している最新（第12期決算日（2022年9月26日現在））の状況です。

○1万口当たりの費用明細

（2021年9月28日～2022年9月26日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 14	% 0.143	(a)信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,851円です。 信託報酬に係る消費税は当（作成）期末の税率を採用 しています。
（投 信 会 社）	（ 11）	（0.110）	委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等 の対価
（販 売 会 社）	（ 1）	（0.011）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファン ドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	（ 2）	（0.022）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.005	(b)その他費用＝〔期中のその他費用〕÷〔期中の平均 受益権口数〕×10,000
（監 査 費 用）	（ 1）	（0.005）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係 る費用
（そ の 他）	（ ー）	（ ー）	その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合 計	15	0.148	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファン
ドに対応するものを含みます。

（注2）各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○組入資産の明細

親投資信託残高

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 13,428	千口 13,408	千円 13,564

（注）親投資信託の当期末における受益権総口数は9,046,164千口です。

○投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
短期金融資産 マザーファンド	千円 13,564	% 99.9
コール・ローン等、その他	17	0.1
投資信託財産総額	13,581	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	13,581,257円
コール・ローン等	16,936
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	13,564,267
未 収 入 金	54
(B)負 債	10,427
未 払 信 託 報 酬	9,699
そ の 他 未 払 費 用	728
(C)純 資 産 総 額(A - B)	13,570,830
元 本	13,789,186
次 期 繰 越 損 益 金	△ 218,356
(D)受 益 権 総 口 数	13,789,186口
1万口当たり基準価額(C / D)	9,842円

○損益の状況 (自2021年9月28日 至2022年9月26日)

項 目	当 期
(A)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,535円
売 買 損	△ 5,535
(B)信 託 報 酬 等	△ 20,021
(C)当 期 損 益 金 (A + B)	△ 25,556
(D)前 期 繰 越 損 益 金	△ 74,902
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 117,898
(配 当 等 相 当 額)	(654,973)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 772,871)
(F)計 (C + D + E)	△ 218,356
(G)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△ 218,356
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 117,898
(配 当 等 相 当 額)	(654,973)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 772,871)
分 配 準 備 積 立 金	11,111
繰 越 損 益 金	△ 111,569

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

当ファンド（FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用））が投資対象としている「短期金融資産 マザーファンド（第15期決算日（2022年9月26日現在））」の組入資産の内容等の状況

○1万口当たりの費用明細

当期中における該当事項はありません。

○組入資産の明細

当期末における該当事項はありません。

※日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化するなか、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

○投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 9,152,935	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	9,152,935	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年9月26日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	9,152,935,950円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	9,152,935,950
(B)負 債	1,523,169
未 払 解 約 金	1,502,802
未 払 利 息	20,367
(C)純 資 産 総 額(A - B)	9,151,412,781
元 本	9,046,164,083
次 期 繰 越 損 益 金	105,248,698
(D)受 益 権 総 口 数	9,046,164,083口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,116円

○損益の状況 (自2021年9月28日 至2022年9月26日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 4,634,183円
受 取 利 息	55,856
支 払 利 息	△ 4,690,039
(B)当 期 損 益 金 (A)	△ 4,634,183
(C)前 期 繰 越 損 益 金	119,674,108
(D)追 加 信 託 差 損 益 金	169,275,273
(E)解 約 差 損 益 金	△ 179,066,500
(F)計 (B + C + D + E)	105,248,698
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	105,248,698

(注1) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。